



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5:00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5:00

2024年7月号ブリテン 第401号

会長	御園生 好子
副会長	小山 久恵
書記	大森 裕子
会計	大谷 博愛
直前会長	長津 徹
担当主事	鳩山 徹郎

2023-2024年度主題(Thema) IBC:台北ユニオン DBC:東広島・京都プリンス

Our Motto	国際標語	「共により良い世界を」
国際会長	シャナヴァスカーン	「立ち上がろうそして輝こう」 (インド)
アジア太平洋会長	ジョウン・ウォン	「大きなインパクトを起こそう」 (台湾)
東日本区理事	山田 公平	「ワイズの方向性を見極める」 (宇都宮)
あずさ部部長	ピーター・マウントフォード	「めあて望み」 (長野)
サンライズ会長	御園生 好子	「原点を見つめさらなる発展を」

7月第一例会のお知らせ

6月第一例会報告

とき 7月11日(木) 17:00~19:00
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円

◆プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
会長引継式	
部長公式訪問	ピーター・マウントフォード
協議・報告・連絡事項	会長・各担当者
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

2024年6月13日(木) 17時から東京サンライズクラブ2023年-2024年度6月第一例会/年次総会は東京YMCA山手コミュニティセンター301教室において10分遅れで開催された。まず、長津徹会長の開会点鐘で始まり、全員起立してワイズソングN01~2番を唱和、ワイズの信条を朗読したあと、引き続き本日の主題である東京サンライズクラブ2023-24「年次総会」をおこなった。まず議員点呼は出席者8名、委任状2名のトータル10名を確認、定足数を満たし総会は成立。始めに長津徹会長から、東日本区区大会の年次代議委員会議において議案は全て承認されたという報告。続いてクラブの決算報告が発表され、次年度からの手続きを見直す件に関して話しあいがあった。東京サンライズクラブクラブ活動報告はブログ原稿と写真中心であずさ部にサンライズクラブ会長報告として7月の第一回評議会において発行の部報2号に掲載される予定。

長津会長からワイズメンズクラブの人口減少と高齢化の話があり、我が国で少子高齢化が叫ばれたのは人口減少が始まった2010年頃からと言われているが、サンライズ創立20周年頃からすでに兆候が現れていた。平均年齢でいうと若いクラブとされたサンライズクラブに入ったが、ミレニウム前で創立10周年のその頃で私50才を超えて入会だから、致し方がない状況に気がつくのが遅れて

7月以降の予告

7月23日(火) 第二例会 山手センター 17:00~
7月27日(土) 第1回あずさ部評議会 松本

7月のハッピーバースデー

7月12日 柴田公さん
(パートナー)

7月19日 大谷博愛さん

6月例会出席者

10名(東日本区大会含む)
出席率 67%

しまったのも無理はない。日本の総人口も2060年頃には八千万人を切るといわれ2/3に減るのである。クラブもこの傾向の影響を受けることは間違いない中で、少人数でも運営してゆける組織作りに関して、会長、直前会長、監査、会計の役割を無理なく話し合うことが出来た良い例会だった。テースティングタイムはワイン「オーレゼ ルヴァ カベルネ ソーヴィニヨン(イオン)」とチーズは「6ピー チーズ(雪印)」パンは「ミニロールパン(山崎)」を試飲試食。鳩山担当主事のYMCA報告は、7月6日～7日の山中お披露目会のお知らせと募金委員会の大台達成報告、そしておめでた話もあり良いことづくめ。6月末第二お散歩例会&会長お疲れさん会の打ち合わせG後、各自ニコニコ、長津徹会長の閉会点鐘で予定通り今年度最後の第一例会は終了した。その後19日の確認も含めてばんえい競馬で盛り上がり、伊丹亭での本音で語ろう会は行われた。参加者：長津会長、大谷、小山、江原、菰渕、柴田、鳩山、御園生

新会長挨拶

今期会長を仰せつかった御園生好子です。会長主題は「原点を見つめ更なる発展を」としました。各クラブには個性が原点に有ります。サンライズクラブは「楽しくなければワイズじゃない」これが原点であり個性です。楽しく和気あいあいとクラブライフを楽しむ。高齢化が進み楽しみ方も変化してきました。そこで更なる発展として、少人数ではマンネリ化して先細りになるのをどう発展させるか？それにはEMCのMCを強化することが必要です。新しい風を吹き込む。今までと違った楽しみ方を考える。前会長はとても素晴らしい人脈をお持ちでした。卓話も面白かったし新風が吹いたようでした。

今年度はYMCA、ワイズにつながる方たちに(素晴らしいお働きをなさっている方もいらっしゃいます)卓話をお願いするつもりです。又、ユースやリーダー達のお話も伺いたいと思います。お知り合いの方お話を伺いたい方がいらっしゃいましたらご推挙をお願い致します。この一年間どうぞよろしくお願い致します。

前年度を振り返って

第27回東日本区大会において以下の賞状を頂きました。皆様の御協力に感謝します。

CS 献金達成賞

ASF 献金達成賞

FF 献金達成賞

BF 献金達成賞

BF 使用済み切手収集協力賞

TOF 献金達成賞

RBM 献金達成賞

YES 献金達成賞

YIA 推進賞

ユース活動支援金達成賞

グランドスラム(全献金達成)賞

ひよこのつぶやき vol:256

18歳と81歳の違い

- ・道路を暴走するのが18歳、逆走するのが81歳
- ・心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳
- ・偏差値が気になる18歳、血圧・血糖値が気になる81歳
- ・恋に溺れるのが18歳、風呂で溺れるのが81歳
- ・まだ何も知らない18歳、もう何も覚えていない81歳
- ・自分探しをしている18歳、皆が自分を探している81歳
- ・ドキドキが止まらない18歳、動悸が止まらない81歳
- ・恋で胸を詰まらせる18歳、餅で喉を詰まらせる81歳
- ・緊張で震えるのが18歳、何も無いのに震えるのが81歳。
- ・行く先が見えないのが18歳、逝く先が見えるのが81歳。

『笑点』より

正村

小山憲彦さんを偲ぶ会

2024年6月19日(水)

今年1月にご逝去された、小山憲彦さんを偲ぶ会を、有志の発案で執り行いました。

発案者は武蔵野多摩クラブの宮内友弥メン、山口直樹メン、御園生好子メン、江原修一メンの発案で宮内元理事が有志代表です。

サンライズクラブとして正式なメモリアルは今年3月に「東京サンライズクラブ35周年記念例会」で行いました。今回の偲ぶ会はワイズメンズクラブに大変貢献度の高い小山憲彦さんを、有志一同参集し故人行きつけの「伊丹亭」で小山メンを偲び、思い出話に花を咲かせる集まりでした。45名程お集まり頂き、遠くは十勝からも…往年の理事も多数ご参加下さいました。



お散歩例会報告

6月26日(水)にお散歩例会が開催され、錦糸町の(株)アストロスケールのオービタリウムを訪れました。アストロスケールは主に宇宙ゴミ(デブリ)を回収するために設立された会社で、ガイドして下さった方によると、宙には親指の爪ほどの欠片の無数のデブリが秒速8kmもの速さで飛び交っており、その回収が大きな課題となっているそうです。アストロスケールの目指している宇宙のロードサービスの実現が待たれますね。



見学の後、錦糸町駅近くの眠眠にて長津前会長のお疲れさま会が開かれました。長津前会長、1年間本当にお疲れさまでした。

出席者 長津前会長、長津夫人絹子さん、御園生、江原、小山、菰渕、正村(お散歩例会のみ出席)、大森



YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★サマープログラム 6月14日から受付開始★

6月14日から夏期キャンプ・スクールの申込受付を開始され、キャンプは9コースが設定され、多くのキャンプが即日定員一杯となりました。今回も「フレンドシップファンド」により、経済的に困難なご家庭には、キャンプやプールスクールの参加費を補助しています。また小学3年生から高校生を対象とした海外交流プログラム「ダイナミックサマー」(北米YMCAのキャンプ体験)は6コースが設定され、6月23日からの「Camp Erdman in ハワイ」は無事に終了しました。また6月22日から2カ月にわたり、東京・フロストバレーYMCAパートナーシップのサマーキャンプスタッフとして、全国から募集したユース6名が派遣されています。

★東京YMCA 中期計画策定委員会始動★

2030年をゴールとする3カ年計画(第1期:2025年度～2027年度)策定のために、「中期計画策定委員会」が設置され、7月から委員会がスタートします。上田晶平委員長他、ユース世代を含む会員と職員11名で委員会が構成され、今年度末までに東京YMCAのビジョンや事業展開

他について協議し、計画をまとめていく予定です。

★全国のYMCAで水上安全教育★

全国のYMCAでは40年余りにわたり水上安全教育に取り組んでいますが、その一環として今年度も6月に「ウォーターセーフティーデイ」を一斉に実施しました。東京YMCAでは東陽町センターと山手センターで6月16日に、ウェルネスガーデン品川御殿山では6月30日に、幼児・小学生の親子を対象に、着衣泳体験や心肺蘇生法を学ぶプログラムを開催しました。また水上安全の知識を子ども向けに紹介している「ウォーターセーフティーハンドブック」を近隣の小学校、幼稚園、保育園等に計約2万冊を無料配布しました。

編集後記

ブリテン7月号をお届けします。光陰矢の如しで、今年も半分が過ぎ去りました。梅雨が明ければ、去年に増しての猛暑が予想されます。体調管理に万全の注意を払って猛暑を乗り越えましょう。蓮の花でしばしの涼をお楽しみください。



会費納入のお願い

- 三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座: 6762355
- 口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ